

お知らせ

平成26年10月 30日

同時資料提供先 : 鳥取県政記者クラブ  
中国地方建設記者クラブ

産学官の連携で安全・安心な暮らしの確保

## 中国地方建設技術開発交流会(鳥取県会場)を開催します。



開催日時 **平成26年11月6日(木)**  
**13:00~17:15**

開催場所 **倉吉未来中心小ホール**  
**(倉吉市駄経寺町212-5)**



中国地方建設技術開発交流会は、最先端の技術を扱う民間の技術者『産』、大学や高専の先生『学』、行政担当者『官』が、新技術・新工法や防災対策について発表することにより、各分野の技術交流や一般の方を含む多くの方が建設技術の情報を共有することを目的に開催するものです。

今年度のテーマは『社会資本の老朽化対策』及び『防災・減災への取り組み』です。

(詳細なプログラムは、裏面のとおり)

事前申込手続きは不要、入場料無料です。(会場にて記名受付を行います。)  
受付は12時から行います。

主催：中国地方建設技術開発交流会 実行委員会

「中国地方建設技術開発交流会 実行委員会」は、中国地方の5県・政令2市、国土交通省中国地方整備局、公益法人等20団体の計28団体で構成されています。

問い合わせ先



中国地方整備局 中国技術事務所

総括技術情報管理官 田中 大嗣  
たなか ひろつぐ  
うしお まさたか  
防災・技術課長 牛尾 正孝

住所 : 広島市安芸区船越南2丁目8番1号  
電話 : (082)822-2340(代表)  
URL : [http://www.cgr.mlit.go.jp/ctc/tech\\_dev/kouryu/intro.htm](http://www.cgr.mlit.go.jp/ctc/tech_dev/kouryu/intro.htm)

## 2014 鳥取県会場



**安心・安全な社会を目指して**

～社会資本の老朽化対策

及び防災・減災への取り組み～



開催日：平成26年11月6日(木)

場所：倉吉未来中心 小ホール

入場無料 事前申し込み不要

鳥取県倉吉市駄経寺町212-5

### タイムスケジュール

13:00	開会挨拶	鳥取県県土整備部 次長 山口 真司
13:05	基調講演	
	「自助・共助強化に向けた地域防災活動に関する提案」	鳥取大学大学院 工学研究科 教授 松見 吉晴
13:55		休憩
14:05	「想定を超える豪雨の想定」	鳥取大学大学院 工学研究科 准教授 矢島 啓
14:30	「国道178号(岩美道路)の整備と施工状況について」	鳥取県土整備事務所山陰道・岩美道路推進室 土木技師 大西 教文
14:55	「非整形供試体強度インデックスを利用した落石・崩落ハザード推定技術の構築」	鳥取大学大学院 工学研究科 教授 西村 強
15:20		休憩
15:30	「産業廃棄物の発生を抑制した既設のり面構造物（吹付モルタル）の補修技術」	ライト工業(株)西日本支社 歳藤 修一
15:55	「橋梁等構造物の点検ロボットカメラの開発と適用」	三井住友建設(株) 土木本部 土木リニューアル推進室 藤原 保久
16:20	「ゴム粒子を使用した新たな凍結抑制舗装'アイストッパー'薄層凍結抑制舗装」	大林道路(株) エンジニアリング部 生産技術課 管野 善次郎
16:45	「今日の現場を見ながら、明日の戦略を考える～現場支援フィールド・ネット～」	(株)建設システム西日本支社 情報化施工支援グループ 高木 啓
17:10	閉会挨拶	国土交通省 中国技術事務所 総括技術情報管理官 田中 大嗣



主催：  
中国地方建設技術開発交流会 実行委員会 構成団体  
鳥取県、鳥根県、岡山県、広島県、山口県、広島市、岡山市、国土交通省中国地方整備局、  
(公財)鳥取県建設技術センター、(公財)鳥根県建設技術センター、(公財)岡山県建設技術センター、(一財)山口県建設技術センター  
中国土木施工管理技術士会連合会、建設業協会中国ブロック協議会、(一社)中国建設弘済会、(一社)日本建設業連合会、  
(一社)日本道路建設業協会、(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会、(一社)日本橋梁建設協会、  
(一社)建設コンサルタンツ協会、(一社)日本建設機械施工協会、(一社)全国コンクリート製品協会、(一社)日本鉄鋼連盟、  
(一社)全国特定法面保護協会、(一社)日本造園建設業協会、(一社)全国道路標識・標示業協会、  
(一社)建設電気技術協会、(一社)日本理立浸透協会  
[事務局：国土交通省 中国技術事務所]

共催：  
(公社)地盤工学会中国支部、(公社)土木学会中国支部、(公社)日本技術士会中国本部

中国地方建設技術開発交流会は下記団体の継続学習制度（CPDプログラム）の認定を受けております。（順不同）  
(一社)全国測量設計業協会連合会、(一社)全国土木施工管理技術士会連合会、  
(公社)日本建築士会連合会、(一社)建設コンサルタンツ協会

建設系CPD協議会に加盟する下記団体については、CPD単位相互承認制度をご利用ください。（順不同）  
(公社)空気調和・衛生工学会、(公社)地盤工学会、(一社)全国上下水道コンサルタント協会、(公社)日本造園学会  
(一社)森林・自然環境技術者教育会、(公社)土木学会中国支部、(一社)全国地質調査業協会連合会、  
(一社)日本環境アセスメント協会、(公社)日本技術士会中国本部、(公社)日本都市計画学会、(公社)農業農村工学会